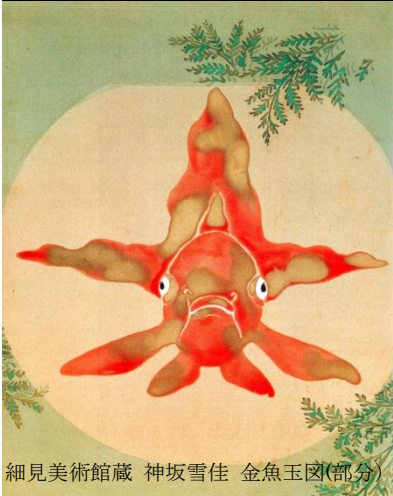


琳派紀行②「琳派と工芸～町衆が生んだ芸術・その継承と発展～」



細見美術館蔵 神坂雪佳 金魚玉図(部分)



百々世草 芸艸堂刊 神坂雪佳 狗児



入場無料
事前申込制

2015 年は「琳派」の祖である本阿弥光悦が徳川家康より鷹峰の領地を拝領した 1615 年から 400 年にあたります。国内外を問わず、今なお、多くの人を魅了してやまない「琳派」作品からは、日本人の美意識が伺えます。

今回は、琳派と工芸について、特に「私淑」により継承されていった革新の歴史とものづくりの変遷、これからの展望について考えます。皆様には、奮ってご参加下さい。

- 日 時:平成 26 年 10 月 16 日(木) 13:00～15:00
- 会 場:京都商工会議所 3F 講堂 (京都市中京区烏丸通夷川上ル)
- 定 員:150 名(定員になり次第締め切ります)
- 後 援:琳派 400 年記念祭委員会
- プログラム

第 1 部 基調講演『琳派と工芸～その誕生と歴史、未来に迫る～』(仮)

講師 榊原吉郎氏(京都市立芸術大学 名誉教授)

第 2 部 パネルディスカッション『琳派と工芸～町衆が生んだ芸術・その継承と発展～』

◆ <パネリスト>

榊原 吉郎 さん
京都市立芸術大学 名誉教授

下出 祐太郎 さん
京都美術工芸大学 教授

羽田 登喜 さん
友禅作家

<コーディネーター>
吉澤 健吉 さん
京都産業大学 教授

京都市立美術大学西洋画科卒業。現在、京都市立芸術大学附属図書館館長・芸術学部評議員。京都市社会教育委員会議会委員・同議長。(一財)京都ユースホテル協会専務理事。専門は、日本近世・近代の美術史。

漆芸家・詩人・下出蔭絵司所三代目学術博士・伝統工芸士 即位礼や大嘗祭の神祇調度蔭絵や、伊勢神宮式年遷宮御神宝蔭絵、京都迎賓館の飾り台「悠久のささやき」等を手がける。京都工芸繊維大学伝統みらい教育研究センター特任教授

京都市立銅駝美術工芸高等学校日本画科卒業、京都市立芸術大学美術学部工芸科染織を卒業、同大学大学院入学と同時に祖父・登喜男、父・登の元で手描き友禅の修行を始め、現在に至る。京都工芸美術作家協会会員、京都市 Do You KYOTO?大使。

1950 年、東京都生まれ。横浜市立大学卒業。京都新聞編集局次長などをへて、2013 年 4 月から現職。現在京都新聞総合研究所特別理事を兼務。専門はメディア論、京都文化論。

京都美風シンポジウム (10/16) 申込 FAX 075-255-0428 ※HP からもお申込み頂けます。

所 属 TEL FAX

役 職 参加者名 /役 職 参加者名

※記載頂いた個人情報、本シンポジウムの実施運営のために利用するほか、主催者各種事業の情報提供に利用することがあります。

※参加証は発行致しません。定員を超えた場合のみご連絡させていただきます。

※節電・省エネに取り組むため京都商工会議所では、適正冷房を推奨しておりますので、軽装にてご出席下さい。

お問合せ先 京都商工会議所 産業振興部 TEL : 075-212-6453 E-mail : shinkou@kyo.or.jp HP: http://www.kyo.or.jp/kyoto/